



市長コラム

夢かなうまち
おびひろ

コロナ禍の市民トーク

帯広市長 米沢 則寿



市民の皆さんに直接お会いし、防災や健康、子育てといったテーマを決めて、これからのまちづくりについて意見を聴き、対話する「市民トーク」。

感染症の流行により、人に会う人が集まるのがリスクといわれる世の中になり、この2年間は、多くの行事やイベントが延期・中止を余儀なくされました。市長就任以来、毎年開催してきた市民トークも、続けるべきか迷いました。しかしながら、社会の在り様が変わりつつある今だからこそ、人々が大切に思う生き方や幸せなど、まちづくりの本質に関わることに、改めて市民の皆さんと共に確認できる機会になるのではなかと、考え、感染防止の対策を講じながら、今年度も実施することとしました。

対話のテーマは、「大切なものは何か」。十勝・帯広の高校生た

ちが、当時、社会課題となっていたマスク不足を解決するボランティアに取り組み始めたという報道を目にし、社会との接点が広がり始める直前の世代、高校生たちにとっての「大切なもの」を聴き、話し合ってみようと思いました。

トークに参加いただいた市内各校の生徒が、日常の変化や卒業後の進路について話しながら、共通して言葉にしていた「大切なもの」とは、「友人と過ごす時間」、「誰かの役に立つこと」、「十勝・帯広の自然や食」など。コロナ禍がもたらした気付きを前向きに捉え、社会の中で自分ができることを考える真摯な想い。そして、高校生世代の社会への参画意識の高まりや、その豊かな感性を活かして、自ら行動する力強い主体性を確認することができました。

また、若者だけでなく、地域交流サロンを運営する高齢者の方々の市民トークも実施しました。このまちが好きで地域に根ざして仲間をつくり、程よい距離感で互いに心配りをしてきたこと。健康や生きがいについて考えさせられる中、これまでの活動の意義を再確認したことなどを伺いました。

コロナ禍の市民トークを通じて、年齢にかかわらず、他者への思いやりや力を合わせて前に進もうとする気持ちを強く感じ、リンカーンの「自分の居る場所に誇りを持つ人間が私は好きだ」という言葉を思い出しました。

まちの風格や輝きは、ここで暮らす「人」の意識から生まれるものだと、改めて考えます。市民の皆さんの気概、誇り、結び付きがこのまちの大切なものを再認識できた貴重な時間となりました。



市民の皆さんと
市長との意見交換

「市民トーク」を開催しました

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

市では、市長がまちづくりの方向性や課題などについて市民と一緒に考え、直接対話する「市民トーク」を実施しています。

今年度は、感染症対策を徹底し、市内の高校生や地域交流サロンの皆さんを市庁舎へ招き、計4回開催しました。（表）

高校生と意見交換

コロナ禍における日常の「変化」や改めて感じた「大切」なものの、これから進む「道」などのキーワードを基に、生徒の皆さんの思いや考えを聴き、市長の経験や踏まえて、これからのまちづくりなどについて意見を交わしました。

表 令和3年度「市民トーク」開催状況一覧

実施日	参加者	参加人数
7月15日(木)	帯広大谷高校 (生徒会・ボランティア部)	6人
10月28日(木)	帯広北高校 (生徒会・ボランティア局)	6人
11月5日(金)	帯広工業高校 (環境土木科 2年)	7人
12月1日(水)	地域交流サロン (東あいあい・北親ふれあい・ふれあい北)	6人

※令和2年度は、帯広柏葉高校、帯広南商業高校と開催



帯広工業高校生徒との市民トークの様子

サロンの皆さんと意見交換

十勝・帯広の大切なものや次の世代へのこしたいものとして、豊かな自然や農業、おいしい水のほか、前向きさや思いやりの気持ちという意見をいただきました。



地域交流サロンの皆さんと記念撮影



シニアの就労支援

自分に合う働き方のすゝめ

問い合わせ 商業労働課（市庁舎7階、☎65・4168）

今までの経験を活かしたり、新しい分野に取り組んだり、シニアにおける仕事のニーズはさまざま。そんなシニアの就労を支援する2団体を紹介します。

帯広市シルバー人材センター

同世代の話し合える仕事仲間をつくりませんか。

シルバー人材センターでは、就業機会の提供はもとより、パソコン教室などの講習会や、動物園清掃をはじめとした経験・特技を活かせるボランティア活動、シルバークラブの開催など、シニアのためのコミュニティをつくりながら、社会参加や生きがいの充実、健康の増進を図っています。

対象 市内在住の60歳以上の人

帯広地域雇用創出促進協議会

自分に合う仕事を探したい人は、登録から3カ月以内に7割の人が就職しているジョブジョブとかちシニアに登録してみませんか。

シニア雇用を専門に扱う「ジョブジョブとかちシニア」では、シニアの就職までを手厚くサポートしています。履歴書の作成支援や仕事に関する相談はもちろん、いきなりの面接は心配という人には職場の事前見学も実施しています。さらに、シニアの人が最も不安に感じる面接についても、企業を熟知した担当職員が面接に同行します。

対象 十勝管内在住のおおむね55歳以上の人

詳細は直接各団体へ
問い合わせください

帯広市シルバー人材センター

西13南2、シルバーいきいきプラザ内、☎38・2001

新入会員事前説明会（申し込み不要）

☎ 2月2日(水)、16日(水)、3月2日(水)、9日(水)、16日(水)、23日(水)、30日(水)、いずれも13時30分～15時

☎ シルバーいきいきプラザ

帯広地域雇用創出促進協議会

西22北2、☎67・1775

登録会（完全予約制、電話で申し込みください）

☎ 毎週月～木曜日、①10時～11時、②11時～12時、③13時30分～14時30分、④14時30分～15時30分、⑤15時30分～16時30分

☎ 帯広地域雇用創出促進協議会（西22北2）、ビズロケとかち（西2南12）、シルバーいきいきプラザ（西13南2）、市民活動交流センター（西2南8）のいずれか応相談